

平成23年以前のレポートのまとめ



オークランドからバスでロトルアに向かう途中



キウイをはじめ豊富なフルーツ

■ これまでの経過

- | | |
|-------|--|
| 平成 8年 | ジョンポールカレッジ(ロトルア市)と姉妹校提携準備のため, 森教頭・阿部教諭派遣 |
| 4月 | |
| 8年 | 小林副校長・阿部教諭立ち会いの下, ジョンポールカレッジと正式に姉妹校提携調印 |
| 9月 | |
| 9年 | 生徒数名がロトルア訪問(自費)・柴田教諭引率 |
| 4月 | |
| 10年 | 生徒数名がロトルア訪問(自費)・神田教諭引率 |
| 8月 | |
| 11年 | テレビ会談準備のため, 立川教諭+吉山教諭派遣 |
| 6月 | |
| 11年 | 50周年記念行事にジョンポールカレッジから生徒4名が参加し, 伝統芸能披露・テレビ会談 |
| 11月 | |
| 16年 | 安藤君(3年)と甲原さん(2年)が環境フォーラムに参加。費用は国際交流基金より全額援助。選考にあたっては, 応募者5名の環境に関する作文(日本語)とALTによる英語面接を行い, 最終的に2名にしぼり, 西さん(ニュージーランド協会会長・元PTA会長)に面接をしていただき決定した。 |
| 8月 | |
| 17年 | 生徒10名・阿部教諭引率 |
| 8月 | |
| 18年 | 生徒10名・坂井・古中教諭引率 |

- 8月
19年 生徒10名・長野教諭引率
8月
20年 生徒10名・平松教諭引率
8月
21年 中止(インフルエンザの流行のため)
8月
22年 生徒10名, 山本教諭引率
8月
23年 中止(大地震のため)
8月



ジョンポールカレッジで授業の合間に



ロトルアの博物館

■ 意義

50周年事業として募った寄付金の一部が、国際交流基金としてストックされている。その基金を有効活用するために生徒10名程度を毎年姉妹校のあるロトルアに派遣し、ホームステイを通して、語学研修並びに国際理解の実践を図る。帰国後は、学んだことを他の生徒にも伝え、様々な情報や身につけた知識を還元する。それにより、附属中学校全体の国際理解のレベルが上がるとともに、そのような機会を自分も得たいという多くの小学生が附属中学校を志望するようになる。



マオリ伝統の遊び「ポイ」を習う生徒



マオリ伝統工芸「Flax」を製作する生徒

■ 2005年度のホームステイの日程

期 間	8月1日(月)から14日(日)の2週間
内 容	ホストファミリーとの日常生活・語学研修・姉妹校訪問
参加費用	368,000円(10名の場合)
補 助	参加者1人当たり10万円を国際交流基金から補助する
選考方法	応募者が多数の場合は、作文・英語面接等で決定する
応募期間	5月2日(月)～5月13日(金)

■ 引率教諭寄稿文:2005年版

【大分大学冊子編】

☆NZホームステイ☆(阿部泰三)

今年度から後援会の国際交流基金の援助を受けてニュージーランドへ生徒を派遣しています。姉妹校のジョンポールカレッジとの交流会や英語学習に加えて、ロトルア観光や英語を使っの買い物体験等盛り沢山の内容で、ホームステイ先の家族との最後のお別れパーティーでは泣き出す生徒もいました。NZの道は一般道も高速並みで制限時速が100キロという標示が至る所に見られました。羊や牛が優雅に草を食べている高原の中を真っ直ぐに伸びる道。老後を過ごすにはもってこいの場所だと感じました。大分に帰ってきた生徒が、「羊がいな
いよ～、電線だらけだよ～」と寂しそうに嘆いていました。果物のキウイの由来である天然記念物の飛べない鳥キウイの置物を見るたびに、生徒は楽しかった2週間を思い出し、再びホームステイファミリーに会いに行きたいと思っているようです。



お世話になったファミリーのおうち



とても仲の良いご夫婦でした

【青垣原稿編】

☆キウイとの心のふれあい☆(阿部泰三)

今年度から国際交流事業の一環としてニュージーランドホームステイに生徒を派遣することになりました。平成八年にロトルアにあるジョンポールカレッジと姉妹校提携をし、これまでも創立五十周年記念行事の際にテレビ会議で交流したり、生徒をホームステイに招待したりしてきましたが、今年度からは国際交流基金の補助を受けて生徒を十名派遣することにしました。

十名の女生徒が、八月二日早朝福岡空港を出発しました。シンガポールでの待ち時間が長かったため、ジョンポール校に到着したのは次の日の夕方でした。生徒は迎えに来てくれていたホストファミリーの家へとそれぞれ散っていきました。外国の初めての家での生活ということで心配もしましたが、翌日生徒の顔はどれも生き生きとしていて、取り越し苦労だったことが嬉しく感じられました。英語で行われる授業にも積極的に参加し、羊の毛刈りショーに飛び入りしたり、リュージュで坂道を疾走したりと校外活動も楽しんでいました。先住民であるマオリの生徒との交流もあり、異文化をたっぷり味わうことが出来たようです。

生徒作文の中に、「ホストファミリーは私の第二の家族になった。必ずもう一度会いに行きたい。その時にはもっと英語で話せるようになっていたい」という文章がありました。この生徒だけでなく、どの生徒もホストファミリーの優しさにふれていました。人の優しさにふれた人間は、自分も優しくなろうとするとおもいます。それが特に外国人だった場合、見ず知らずの人にも優しくなろうとする気持ちが生まれると思うのです。そして『違い』はそこに住む人達の特徴だと素直に受け入れることができ、異文化理解の基礎ができると思うのです。十名が皆、様々なことにチャレンジしました。来年度も意欲のある人が参加してくれることを期待しています。



さすがに本場のキウイはでかい！
(もちろんコマーシャル用のキウイです)



天然記念物のキウイ(剥製です)

☆心のつながり☆(古中茜)

ロトルアはニュージーランド北島に位置する都市です。ロトルア湖に面し、先住民のマオリ族が多く住む町です。今年度はロトルア市内にあるロトルアレイクスハイスクールにて研修が行われました。

参加した生徒はとても積極的にプログラムに取り組みました。ある日、私の滞在する家の電話が鳴りました。ホームステイ中の生徒の一人からでした。その子は誰の力も借りず、私一人で電話をかけたとのこと。きっととても勇気が必要だったことでしょう。初めての海外生活で英語を使って電話をかけるのですから。私に電話がつながるまで、流ちょうに私のホストマザーと話をしたようです。私はびっくりすると同時に、彼らの適応能力の高さに驚きました。

ある生徒の感想にはこんなことが書かれてありました。「私はこのホームステイを通して、言葉は片言しか話すことはできなかつたけれど、ホストファミリーのおおらかさ、温かさを感じ、心が通じ合い、また、初めて会った私を家族の一員として接してくれたことをうれしく思いました。この二週間でできた心のつながりを私は一生忘れないと思います」

子どもたちは研修を通して「つながること」の大切さを学んだようです。「分かろうとする気持ち」と「伝えたい気持ち」があれば、言葉の違いは関係ありません。この経験が人生の糧となり、生徒たちの宝物となってくればいいなあと、思います。

■ 生徒発表作文(文化祭にて)

New Zealand

By Chihiro Yoshimatsu

What would I say if someone asked me, "How do you describe New Zealand?" I would definitely

say, "It is a 'kiwi' country!" The reason why I say this is very simple: there were heaps of kiwi birds and people there called themselves 'kiwi.' I had never visited New Zealand, or any other country on Southern hemisphere, so I was very excited but little bit worried also. But nothing is more important than being positive, so I just did what I could do instead, like packing my clothes, souvenirs for my host family, lots of homework from middle school because otherwise I was never be able to finish, not a half of it, and some other things.

The trip to New Zealand was much harder than what I had expected, though my friends and I were so excited that we didn't really think it was tiring. But New Zealand was much more wonderful than what I had expected, so that makes it equal... In fact, it is more than equal! I couldn't believe that New Zealand was an island at first because of the tremendous amount of mountains and splendid landscape. I am sure that it was something to be surprised and I really was surprised, but there were so many other things which are more surprising than that. It was so cold there! I've never experienced winter in August, since I had always lived on northern hemisphere so it was so strange and at the same time, very fresh to me.

Meeting with my host family was also full of excitement. My host mother, Gwen, was so generous and cheerful and I spent most of the time with her while staying. All the other members of the family were also great people. I really like them. They had a cat with long and fuzzy hair called Gingy, and a black dog called Stanley. I learned so much about New Zealand culture from host family, such as kiwi take a bath in a short time due to the water limitation. It was hard listening to New Zealand English, but I really like it. I learned New Zealand culture not only from my host family, but also from my teacher and students at John Paul College.

As I learn the culture of the country, I started to feel learning was fun! I don't like studying, but I believe learning is different from studying. I believe studying is what you do at class, and learning is knowing something you are interested in and you want to find out.

There were so much to remember and I think I learned many things. I wished I could stay longer.

Please visit New Zealand some day. I guarantee that you will be filled with marvelous memories.



楽しい英語の授業

(授業中に日本語を使うと変な眼鏡をかけなければなりません)



楽しく昼食

(時には町に出てランチします)



郵便局での英会話の実践風景

■ ニュージーランドクイズ

- (1) ニュージーランドの正しい切り方はどれでしょうか？
① ニュージー・ランド ② ニュー・ジーランド ③ ニュージーラン・ド
- (2) ニュージーランドの首都はどこでしょうか？
① オークランド ② ロトルア ③ ウェリントン
- (3) ニュージーランドの人達は自分たちのことを何と呼んでいるでしょうか？
① キウイ ② シープ ③ ジーニアス
- (4) ニュージーランドで有名なキウイフルーツと国鳥であるキウイ、どちらが先でしょうか？
① キウイフルーツにちなんで鳥のキウイが名付けられた
② 鳥のキウイからキウイフルーツの名前がついた
③ たまたま両方の名前がキウイだった
- (5) ニュージーランドはラグビーがとても盛んですが、国を代表するチームの名前は何か？
① ブラックエンジェル ② ブラックコーヒー ③ オールブラックス
- (6) そのラグビーの試合の前に選手が披露する踊りは何という名前でしょうか？
① HAKA ② KABA ③ KAPA
- (7) その踊りは昔からニュージーランドに住んでいる先住民の踊りです。何という先住民ですか？
① アボリジニー族 ② マリオ族 ③ マオリ族
- (8) 車はどちら側を走っているでしょうか？
① 日本と同じ左側 ② 韓国と同じ右側 ③ どちらでも良い
- (9) 普通道路での制限速度は最高何キロでしょうか？
① 100Km/時 ② 80Km/時 ③ 40Km/時
- (10) ニュージーランドと言えば羊が思い浮かぶと思いますが、牛もたくさんいます。さて、羊の方が牛よりも多いのは北島と南島どちらでしょうか？
① 北島 ② 南島 ③ 偶然にも全く同数



羊の毛刈りショー
(参加した生徒もいました)



リュージュという乗り物
(結構楽しい！)



普通道です！
飛び出しがこわいですよね

【正解】	(1)②	(2)③	(3)①	(4)②	(5)③
	(6)①	(7)③	(8)①	(9)①	(10)②

■ 国際交流基金一環事業案(2003.6.26 作成)

(1)	ジョンポールカレッジ(ニュージーランド・ロトルア)との交流を兼ねたホームステイ派遣を毎年行う。
(2)	時期は夏休みの2週間程度とする。
(3)	毎年学年を問わず10人とし、渡航費用+滞在費用のうち10万円分を国際交流基金から補助し、残りは本人負担とする。
(4)	ホームステイ希望者を校内公募し、その中から選抜する。
(5)	資格試験として、英語の筆記・リスニング・面接を行い、一定水準に達している生徒を選抜する。学習面・生活面ともに附属中学校の代表としてふさわしい生徒とする。
(6)	ジョンポールカレッジでは授業の中に参加させてもらい、様々な体験をすることを目的とし、ホームステイ先では積極的に英語でコミュニケーションを図ることを目的とする。
(7)	ホームステイを体験した生徒は、文化祭などの場で発表し、他の生徒への意欲づけとなるようにする。
(8)	ホームステイを体験した生徒の家庭は、ジョンポールカレッジからの生徒をできる限り受け入れることを基本とする。
(9)	附属中の教官も引率または相談役として1名ずつ派遣し、全額補助する。
(10)	ジョンポールカレッジからの留学生も積極的に受け入れ、交流を活発にする。